

迎春 本年もよろしくお願いたします

パナソニック エコリレー ジャパン 代表理事 廣田 典昭
(パナソニックグループ労連中央執行委員長)



日頃は、エコリレージャパンの活動にご理解・ご支援を賜り誠にありがとうございます。
私は、昨年の理事会にてご承認をいただき、代表理事を拝命致しました。どうぞよろしくお願いたします。

最近、夏は猛暑、冬は大雪、そして気候のよい春と秋が短く感じられます。また地震・洪水・竜巻などの自然災害が増加傾向にあり、自然の脅威を思い知らされます。私たちに安らぎと多くの恵みを与えてくれる自然環境ではありますが、自然を守るという取り組みと一人ひとりの暮らしを守ることはどちらも大切な視点であり、環境活動を進める上ではそのバランスを考えることも忘れてはなりません。

皆さんは「ESD」(=Education for Sustainable Development)という言葉をご存知でしょうか。日本語では「持続可能な開発のための教育」と訳され、環境の保全、経済の開発、社会の発展などの持続可能な社会づくりの担い手を育てる、すなわち人類を取り巻く様々な問題と私達の暮らしのつながりを知り、解決に向けて行動し、世の中に広める取り組みです。

今年は、2002年に日本から国連に提案し2005年に始まった「国連ESDの10年」の最終年であり、これまでのESDの取り組みの成果のまとめや次世代へつなげるための世界会議が今秋に愛知・名古屋で開催されます。

国連ESDに先立つこと10年余、エコリレージャパンの前身である松下グリーンボランティア倶楽部は、1993年に発足しました。さらに遡れば、この取り組みは労働組合が1973年に「自然と人間の共生」を理念として開村した「ユートピアささやま」に辿りつきます。私たちの先達は、その時代から、「森林」「緑地」「水」を中心とした持続可能な社会につながる環境ボランティアの取り組み、そして人材育成を積極的に進めてきました。

活動の主役はパナソニックグループに集う「人」であり、その自主的な活動を労使で支えています。ボランティアの原点は自ら主体的に取り組むことですが、そのための“気づき”“発見”“共感”の場をつくり人材を育成することもまた、活動を継続し拡大していくためには大切であることを忘れてはなりません。それぞれの地域・立場で、次世代につながる取り組みをよろしくお願い申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



From エコリレージャパンの仲間&事務局

[2014年1月度 エコリレー活動]:

※イベント案内と募集は、HPを参照下さい。詳しくは、事務局までお問い合わせ下さい。

<http://panasonic.co.jp/citizenship/environment/event/index.html>

パナソニック エコリレー ジャパン 〒571-0050 大阪府門真市大字門真1006番地 ユニオンプラザ内
事務局 : 山口 進 Tel:06-6901-0429 Pana-Van:7-679-252

HP : <http://panasonic.co.jp/citizenship/environment/perj/index.html>